



THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,
 OSAKA, JAPAN

2007年3月 No.298
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y ' s THEME (2 0 0 6 ~ 2 0 0 7)	
センテニアルクラブ会長	『たのしくなければ、センテニアルじゃない!!』
国際会長	『愛をもって 積極参加』
アジア会長	『参画、そして感動を!』
西日本区理事	『一人はみんなのために、みんなは一人のために』
中西部部長	『いざ立て! 熱き思いをいだいて』

クラブ役員	Officers
会長	: 坂本 哲朗
副会長	: 永島 寧
書記	: 石津 雅人
会計	: 藤原 正巳
ネット会長	: 坂本 千春
Y連絡職員	: 鍛冶田 千文

Biblical Message of March

わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういけにえとして、御子をお遣わしになりました。ここに愛があります。
 (ヨハネの手紙一の4章10節)

March Club Meeting

『テーマ: EF/JWF(信託基金/ワイズ基金)』

3 月 第 1 例 会

日時: 2007年3月22日(木) 18:30~20:30

場所: リーガランドホテル3階

司会 藤原 正巳君

1. 開会点鐘 坂本 哲朗会長
2. ワイズソング 一同
3. ゲスト紹介 坂本 哲朗会長
4. 聖句朗読 山田 孝彦君
5. 今月の強調活動・EF/JWF 山田 孝彦君
6. 晩餐 一同
7. スピーチ

「子どもたちのために」 未来の設計図
 渡邊 公生氏(京都プリンスクラブ・京都部監事
 ・1級建築士)

8. インフォメーション
9. お誕生祝い・ニコニコ献金
10. 閉会点鐘 坂本 哲朗会長

3 月 第 2 例 会

日時: 2007年3月28日(水) 18:45~20:30

場所: 大阪YMCA土佐堀館3階

* 3月例会当番 坂本哲朗君、藤原正巳君

* 3月お誕生日 谷川メネット17日、松浦メン22日、
 中村珠実メネット25日

お年玉つき年賀はがきの当選切手(14シート)か、@
 1,800円(金額換算)を、まだの方はご持参下さい。貴重な
 CSの資金源です。

本当の幸せとは・・・

中村 茂高

台湾へ行った時の話です。1月31日の夕暮れ、私は台北市の桃園空港からそう遠くないところの線路の脇で、カメラを構えていました。開通したばかりの高雄まで1時間半で走る新幹線の列車が通過するのを撮るためです。

台湾は、今や農業生産高の2倍に匹敵する観光ではリニューアールオープンした故宮博物院や世界一高いタワー・台北101、ニューズウィーク誌の10大レストランに挙げられた小籠包(シュウポウ)の店など話題には事欠きません。その一方、繁華街からはずれると、貧しい街並が見えます。「ピンロウ」と呼ばれる、小さな椰子の実で作られた噛みタバコがあちこちで売られていました。それは一種覚醒作用があるため、未成年は買うことを禁じられています。それがいたるところで売られているわけです。噛んだ後、つばと一緒に路上にはき捨てられるものですから、あまり好ましいとは言えません。そんな町並の一角、店のガラス越しに3人の親子の姿がありました。若い母親が6歳くらいの男の子に勉強を教えているようでした。その横で小さな女の子が一人でお絵描きをしています。時計を見ると夜の10時を回っています。きっとこの子たちは母親の仕事に付き合わされているのでしょうか。しかしその3人の姿が体を寄せ合いながらつましく生きているように見え、何かほのぼのとしたものを感じました。幸せってなんでしょう。

【クラブ統計 Statistics】

2007年2月	種 別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員 17名	メ ン	11名	7名	2月: 切手0g.	
例会出席 11名	メネット	5名	0名	現金 0円	2月: 20,600円
うちメーキャップ 2名	ビジター	0名	0名	(06年7月~07年1月の	(06年7月からの累計):
出席率 76.5%	ゲ ス ト	5名	0名	累計)切手 1,380g	累計: 158,725円
	合 計	21名	7名	現金 2,000円	オ・クヨノ累計: 55,500円

今月の聖句に寄せて

愛するとか愛さないということは、人間の意思や欲求によって決めるものではなく、神様の自由な意思によって人間に与えられたものです。

それは特定の「神と私たち」「神が私たちが愛して」だけでなく、「人間同士の普遍的な関係」においてもあるべきことなのです。

だから私たちは、この神の愛を受け入れ、それに応えて互いに愛し合うべきです。愛し合えるのではないのでしょうか。

聖句選・コメント：山田 孝彦

2月第1例会

【Report of the February Club Meeting】

藤原 正巳

とき 2月17日(土) 13:30～18:00

ところ 辰馬本家酒造株式会社工場(白鹿)
西宮市民会館3階会議室

2月例会は趣向を変え、白鹿で有名な西宮市の辰馬本家酒造株式会社工場を訪問しました。当日は京都キャピタルクラブ、大阪ヴェクセルクラブ、および土佐堀クラブからのゲスト5名を迎え、メン11名、メネット5名、総勢21名と賑やかな例会となりました。

白鹿では、自動化された近代的な工場を見学した後、利き酒に挑戦しました。3種類の日本酒を飲み比べ、夫々純米酒、吟醸酒、樽酒を当てるものでしたが、酒豪で鳴る畠中メンをはじめ12人のメンバーが見事利き酒に成功し、「利き酒名人」の称号を獲得されました。

西宮市民会館に場所を移した例会では、聖句朗読から各種報告、お誕生日祝いまで通常の例会形式で運営されましたが、ゲスト出席の岡本尚雄元日本区理事、灰谷隅夫元西日本区理事が披露されたワイズを巡るエピソードが印象的でした。

メンバーも利き酒で、ほろ酔い気分に・・・



大阪なかのしまワイズメンズクラブ 10周年記念祝会



右の2人がマウインマウイン夫妻、左隣りが山地さん

2月12日、ホテルグランピア大阪で、大阪なかのしまクラブの創立10周年記念パーティーが華やかに行われ、170人の関係者がお祝いに駆けつけました。同クラブはわがクラブがチャーターし日本初の女性会員のみのクラブとして発足。これまで、ミニバスを贈るなどマンマーへの支援活動では高い評価を得ており、その徹底した話し合いにより事業をつくってゆくことでは有名です。

当クラブからも12人が出席。坂本哲朗会長も来賓の一人として「柔軟性と果敢な行動をもち、先見性と行動力の10年でした」とこれまでの健闘をたたえ、「センチアルとしてはこれからもゴルフ界の横峰さくらのパパ的存在でありたい」と述べ、会場の笑いを誘いました。

わがクラブが支援しているマンダレーYMCAの総主事・マウインマウインさんも奥さんと出席。パーティー終了後、二人を囲んでケーキとお茶でしばし懇談をしました。

まず氏は長年にわたる当クラブの寄付に謝意を示した後、同国では十分な教育環境が整わず、文房具などの寄贈を募っていること、また栄養上の問題や子どもたちが裸足で学校に通っている現状を話しました。

現在6つのケア施設を持っており、4つは都市に、2つは郊外にあること。また活動も郊外に広がりがつつあるようです。

また私たちが驚いたのは、首都ネピロには外国人が行けないこと、写真を撮ることも制限されており、外国人はもちろん、国民も監視体制のなか、制限された生活を強いられていることでした。終始にこやかな様子で語る氏でしたが、同国の厳しい現実に私たちも同情せずにはいられませんでした。(中村茂高)

CS寄金 報告

第1例会で、年賀切手22枚、同現金換算分10,750円が提供されました。ありがとうございました。

【 Report of the February Club Meeting 】

2月28日(水) 18:45 ~ 20:40 大阪YMCA

出席：石津、鍛冶田、坂本、中村茂、藤原、三浦、山田、
松浦君 計 8名 (文責：松浦)

1. 4月例会の予定です

4月第1例会=4月18日(水)は、海外ボランティア経験が豊富な奈良 昭彦氏(京都関西セミナーハウス所長、JICAシニアボランティアとしてブータン等に駐在、2月に帰国)にスピーチを依頼する。谷川メンの紹介による。5月例会のプログラムは未定。

2. 4月・クラブ1泊懇親会をもちます

既報のとおり、4月20日(金)~21日(土)に、クラブメンバーの懇親・交流を目的として、久しぶりの「合宿」を行う。なお、4月第2例会として開催。「日頃、時間の制約があって十分には交流できていないので、泊りがけで「ワイワイと楽しくやりましょう・・・」という趣旨。沢山の人の参加をお待ちします。別掲記事をご覧ください。

3. その他

- (1) ハワイとのBBC: 5月17日~22日 12名参加予定。相手クラブとの交流について協議した。
- (2) 中西部チャリティウォーク: 3月31日(土) 9時~11時半 服部緑地公園で。ふるってご参加を。
- (3) ワイズ第10回西日本区大会: 6月9日~10日 800名目標、当クラブの協力体制について確認。
- (4) ヴェクセルクラブ10周年記念例会: 3月21日。当クラブから5名が出席予定。

4月クラブ1泊懇親会=吹田市のパナヒルズで

○ 4月20日(金) 15時からチェックインができます。大風呂もOK。おそくとも19時には入ってください。

18時から夕食(レストラン) 20時ころから懇談(飲みながら)。テーマは、アメリジアン支援をどうするか? ファンド作りなど。ひさしぶりにフリーな懇談もやりましょう。

○ 21日(土)は朝食後、10時頃にチェックアウト。隣の駅「万博公園」で下車、咲き乱れる春の花々を楽しみましょう!

さらに詳細なプログラムは、追ってお知らせします。

○「パナヒルズ」は、モノレール「宇野辺駅」から徒歩10分。千里中央駅からは東へ3つめ、南茨木駅からは西へ1つめ。高台にあり、ホテルなみの設備です。

「パナヒルズ」(<http://www.mhio.panasonic.co.jp/>)

所在地

〒565-0802 大阪府吹田市青葉丘南10番1号

TEL 06-6877-0111

FAX 06-6877-0504

昨年度からご協力いただきましたクリスマス献金ですが、土佐堀YMCAは目標額200万円に手が届く190万円強になりました。みなさまからは毎年変わらないご支援をいただいたことを心から感謝申し上げます。

早天祈祷会

3月16日(金)7時30分~8時30分
証し 末岡祥弘氏(次期総主事)

指導者感謝会

3月21日(水)16時~
大阪YMCA会館にて

土佐堀YMCAリーダー、研究生として活動してきた若者が卒業します。ご一緒に感謝と出発(たびだち)のエネルギーを一緒に送ってください。

Club Activities (March, 2007)

On February 17th, the club's February meeting was held at the Nishinomiya Municipal Hall with a total of 21 Y's men, Y's menettes, and guests in attendance.

The highlight of the February meeting was the visit to a well known Japanese sake brewery in Nishinomiya.

After finishing observation of the fully automatic brewing process at the brewery, we enjoyed tasting of variety of sake. Members tried discrimination test of three different types of sake and finally 12 members got the title of Tasting Master.

The donations and contributions were collected from the members at the meeting, together with commemorative New Year stamps.

センテニアルクラブホームページ

http://www16.ocn.ne.jp/osaka_hp/ys.html



パナヒルズ



ニコニコ・メッセージ



【 Messages from the Club Members 】

ゲストからのメッセージ

酒蔵見学！おいしい日本酒のきき酒！楽しい例会に参加させていただきありがとうございました。ほろ酔いかげんでニコニコをさせていただきます。(大阪ヴェクセルクラブ 岩間 みどり)

昨年お越しいただいた例会の折、欠席してしまいました。その時の罪滅ぼしもかねてまいり参りました。お酒もおいしく例会も楽しく過ごさせていただきありがとうございました。

(京都キャピタルクラブ 岡本 尚男)

酒蔵見学は残念ながら参加できなかったのですが我が家から10分という市民会館での例会は大変新鮮でした。次回はフルコースで参加させていただきたいと思います

(大阪ヴェクセルクラブ 本田 繁子)

白鹿での見学会、例会本当に楽しく参加させていただきました。ありがとうございました。今後とも良い交流を続けていく事ができればと考えております。宜しくお願いします。

(京都キャピタルクラブ書記 山田 秀樹)

会員からのメッセージ

雨が降り寒さも厳しい日でしたが酒造見学を楽しめましたし、その後の例会も良い雰囲気です。ホテル外での例会も良いものですネ！

(石津 雅人)

本日は雨でしたが酒造りの行程が見学できて良かったです。

(大村 肇)

雨の中、酒造見学は印象深い体験でした。寒さでふるえた身体を試飲のお酒が温めてくれました。たくさんのゲストにも来ていただき感謝です。

(坂本 千春)

ほんの少し舐めただけなのにポーとなってしまいました。楽しく飲める方が羨ましいです。記念品も沢山いただき外での例会も良いものだと思います。ありがとうございました。

(隅田 恵子)

本日は白鹿工場の見学で充分楽しみました。お世話になりました方々にお例申し上げます。

(田中 穰二)

きき酒会は楽しい会でした。学びの会でもありました。

(中村 幸枝)

藤原幹事殿の企画は正解で大変良い会合となりました。思い出に残る例会となりました。日本酒醸造についての知識も得まして満足でした。

(永島 寧)

生まれて初めて酒造りの現場を見学できたことは驚きでした。企画された方に感謝！今年も上月英子様よりお正月の記念切手と沢山の切手を頂き感謝です。うちのメネットまた欠席SORRY！

(福永 嘉彦)

寒い11日、白鹿での新酒を楽しむ会に多数のメン・メネット、ビジターが参加され、冬のイベントを無事終えることができましたことを感謝申し上げます。きき酒では多くのメン・メネットが「きき酒名人」に認定され皆さんの意外な面を見せられました。適当なお酒は「百葉の長」これからも酒を友として楽しい人生を送りたいものです。

(藤原 正巳)

今日は白鹿の見学と言うことで楽しい例会でした。きき酒が当たり嬉しかったです。

(松浦 和子)

藤原さんの尽力が白鹿さんの工場見学を初めて出来感謝しています。酒造りは日本の伝統ですが、モノ作りの良さを実感し、継承されることを願います。

(松浦 孝次)

久しぶりに寒い2月でしたが、おいしい新酒を飲んで体もぼかばか暖まりました。やはり日本人は日本酒ですかね？

(三浦 直之)

今日は楽しい例会有り難うございました。2月11日に夫幸明の三回忌を営みました。“千の風になって”見守ってくれているでしょう。感謝！

(山村 利子)



酒造見学の後は、西宮市民会館の会議室で行った例会の風景

後記

白鹿での例会は雨とは言え楽しいものでした。特に利き酒は、皆さん真剣に取り組んでいたようでした。

さて、私の知人で、某酒造メーカーに勤めている男がいます。彼によると、ワインの利き酒の資格に上からマスター、シニア、ソムリエとあるそうですが、彼はそのなかのシニアの資格を持っているそうです。大体ワインを飲めばどのブドウの種類を使っているのかわかるそうです。何度も味わっているうちにかなりの精度で判別できるとも言っていました。うらやましい限りです。

ただ彼は必ずお店では自社製品を注文します。自社製品がほんとうにうまいと思っているこの男の実力ははかりかねますが、「ビールはビール、日本酒は日本酒」と考えていた私も、これからはもう少しお酒の銘柄を気にしながら飲むことにします。これも楽しいお酒の味わい方ですね。

中村 茂高